

2022(令和4)年 9月 22日

報道関係者 各位

松山大学
(全3枚送信)

〈地域にひらかれた大学と市民が、ともに観光文化の試作を考える〉
ふるさとふれあい塾 開講
～観光客の皆さまを「おもてなしの心」でお迎えできる人材育成をめざして～

松山大学ではこのたびふるさと松山を学ぶ機会を提供し、観光客の皆さまを「おもてなしの心」でお迎えする人材育成をめざした講座を、2022年9月30日～2023年1月6日まで全14回開講いたします。講師には、松山の観光、歴史、文化などそれぞれの分野で活躍されているかたをお招きします。今年、**3年ぶりとなる、対面での講義**を開催するほか、講義の様子をオンラインでも配信します。第一回目の講座として、**松山市長から最新の観光施策についての講演**を行います。

地域にひらかれた大学として、松山大学生と市民が共につくる、地域密着の講座です。ぜひご取材のほど、よろしくお願いたします。

市長講演

日時：2022年9月30日(金) 12:30～14:00 (開場 12:00～)

講師：松山市長 野志 克仁

テーマ：「松山市の観光施策について」

「観光未来都市まつやま」、道後温泉の今とこれから、
暮らす人も訪れる人もみんなが笑顔になるまちづくりについて

会場：松山大学 820教室【8号館2階】(松山市文京町4番地2)

オンラインの場合はzoomミーティングを使用

形式：対面形式で開催

対象：松山大学学生受講者約90名、一般受講者約60名、合計約150名

主催：松山商工会議所、松山大学、松山市、
(公財)松山観光コンベンション協会、(一社)愛媛県観光物産協会

〈ふるさとふれあい塾 開講概要(全体)〉

日時：2022年9月30日(金)～2023年1月6日(金)の毎週金曜 12:30～14:00

※11月18日、12月9日、12月30日は除く

●現地講習会

日時：2022年12月10日(土) 13:00～16:00

1 道後周辺コース 2 『坂の上の雲』コース 3 松山城周遊コース から選択
(希望者のみ)

講座内容についてのお問い合わせ先：松山商工会議所 地域振興部

〒790-0067 松山市大手町2-5-7

TEL:089-941-4111

FAX:089-947-3126

E-mail:jemcci@jemcci.jp

以上

〈本発表資料に関するお問い合わせ先〉

松山大学 教務部教務課(担当者：澤田、平田)

TEL:089-926-7137

カリキュラム

毎週金曜日 3 時限目(12:30~14:00)

| 回 | 開催日 | テーマ | 講師 | 内容 |
|---------------|--------------|-----------------------------------|--|---|
| 1 | 9/30 (金) | 松山市の観光施策について | 松山市長 野志 克仁 氏 | 「未来観光都市まつやま」、道後温泉の今とこれから、暮らす人も訪れる人もみんなが笑顔になるまちづくりについてお話しします。 |
| 2 | 10/7 (金) | 『坂の上の雲』のまち松山 | 坂の上の雲ミュージアム 総館長 松本 啓治 氏 | 司馬遼太郎氏の小説『坂の上の雲』を活用したまちづくり及び明治維新を佐幕派という立場で迎えた三人の主人公たちの人生を紹介します。 |
| 3 | 10/14 (金) | アフターコロナを見据えた ANA および ANA あきんどの取組み | 全日本空輸(株) ANA あきんど(株) 松山支店 支店長 谷山章 氏 | アフターコロナを見据えた ANA グループの取り組みと ANA あきんどの愛媛の関係人口、交流人口拡大に向けた地域創生事業の取り組みについて紹介します。 |
| 4 | 10/21 (金) | 「誰にでもオープンで誰もが暮らしやすい松山」を目指して | (公財)松山国際交流協会 国際交流専門監 敷村 弥生 氏 | まつやま国際交流センターの取組み(My MatsuyamaFamily 等)や、やさしい日本語、外国人市民の地域参画についてお話しします。 |
| 5 | 10/28 (金) | 四国遍路とスペイン・サンティアゴ巡礼 | 愛媛大学法文学部 教授 四国遍路・世界の巡礼研究センター センター長 胡 光 氏 | 四国遍路の世界遺産化活動が進んでいます。世界遺産化のためには資産の文化財化と、世界の巡礼と比較した重要な価値の提示が必要です。本講では、四国遍路とスペイン・サンティアゴ巡礼の歴史と特徴を比較してみます。 |
| 6 | 11/4 (金) | 観光国際化おもてなし語学講座 (英・中・韓) | (株)英語アカデミー | おもてなしに使える英語・中国語・韓国語の簡単なフレーズや、各国の文化・習慣等の違いを紹介します。 |
| 7 | 11/11 (金) | with コロナ以降の新しい観光と文化資源を活かす経験価値 | 愛媛大学社会共創学部 准教授 井口 梓 氏 | with コロナ以降の観光の変化を踏まえ、文化資源の磨き上げ(経験価値の考え方)や新しい観光と地域の在り方について考えます。 |
| 8 | 11/25 (金) | 電車を通して地域と共に発展する企業をめざして | 伊予鉄道(株) 常務取締役鉄道部長 毛利 圭蔵 氏 | 坊っちゃん列車やみかん電車など「乗ってみたくなるような電車」の紹介、スマホを利用して乗車いただける「伊予鉄 MaaS」導入への取り組みについてお話しします。 |
| 9 | 12/2 (金) | 「子規の最期 -深い愛に守られて-」 | 子規記念博物館 総館長 竹田 美喜 氏 | 子規は幸せな人だった。枕元には最期まで子規を励まし支え続けた家族や仲間たちがいた。コロナ禍で気付いた事、介護の重要性。子規の介護が私たちに教えてくれるものは多い。 |
| 10 ・ 11 | 12/10 (土) | 現地講習会(希望者のみ) 3 コースから選択※1 | ・松山観光ボランティアガイド ・現地案内人 他 | 主要観光地ガイドによる実地研修です。テーマに沿ったまち歩きにより松山を代表する観光資源に触れてみましょう。 |
| 12 | 12/16 (金) | 松山野球拳おどりと Baseball-Dance | 松山野球拳おどり事業推進委員会 委員長 (有)大和屋本店旅館 代表取締役社長 奥村 敏仁 氏 | 松山の夏の風物詩「松山野球拳おどり」から新たに誕生した「Baseball-Dance」は、現在デジタルコンテンツとして発信されています。地域の伝統・無形文化が、コンテンツ化した例について学びます。 |
| 13 | 12/23 (金) | 松山市(愛媛県)と台北市(台湾)の交流の歩み | (公財)松山観光コンベンション協会 誘客促進アドバイザー 大野 裕 氏 | 松山区や松山空港、松山駅など同じ松山の名称をもち、松山市(愛媛県)と友好交流協定を結ぶ台北市(台湾)とのこれまでの交流の歩みと、これからの松山市の取組みについて |
| 14 | 1/6 (金) | 地域活性化の方策について | 講座コーディネーター/松山大学経済学部 教授 松本直樹 氏 | ふるさとふれあい塾のテーマを振り返り、それぞれの想いを共有しながら地域活性化を形にします。 |
| 15 | 1/27 (金) | 授業まとめ(学生のみ) | — | — |

※1 ①道後周辺コース ②『坂の上の雲』コース ③松山城周遊コースの 3 コースから選択

〈問い合わせ先〉 松山商工会議所 地域振興部 〒790-0067 松山市大手町 2-5-7

TEL:089-941-4111 FAX:089-947-3126 E-mail:jemcci@jemcci.jp

主催/松山商工会議所、松山大学、松山市、(公財)松山観光コンベンション協会、(一社)愛媛県観光物産協会

共催/松山市タクシー協会、道後温泉旅館協同組合、愛媛ホテル協会

